

# クリスマスに、ありがとう



あかえほ

きょうはクリスマス。

サンタクロースがやってきて、プレゼントを  
くれる日（ひ）。

「やさしくて、いい子（こ）のところにだけ、  
きてくれるのよ。」

おかあさんから、そうきいていたので、  
ゆめちゃんは、まいにちおてつだいをして、  
この日（ひ）をたのしみにしていました。

まくらもとに、くつしたをおいて、ドキドキ  
しながら、ねむりにつきました。



あさがきました。くつしたをみると…。

「わあ！プレゼントがはいっているよ！  
サンタさん、きてくれたんだ！」

ゆめちゃんは、おおよろこびでおかあさん  
にいました。

「これからも、ずっといい子（こ）でいるよ！」

つぎのとしも、そのまたつぎのとしも、  
ゆめちゃんはプレゼントをもらうことが  
できました。



あるとき、ゆめちゃんはおもいました。

「いつまでプレゼントをもらえるのかな。」

おかあさんに、きいてみました。すると…。

「ゆめちゃんは、おねえさんになったのね。  
せかいじゅうに、ゆめちゃんよりもちいさな  
こどもたちが、たくさんいるから、  
サンタさんはたいへんだよね。」

だから、いままでありがとう、これからは  
ほかのこどもたちのところへいってあげてね、  
と、おてがみをかいて、サンタさんに  
プレゼントしてあげよう。」



ゆめちゃんは、ちょっぴり、さみしかったけれど、ここのきのクリスマスは、くつしたのかわりに、おてがみをおくことにしました。

あさがきました。プレゼントは、やっぱりありません。でも…。

「ゆめちゃんは、サンタさんをおもいやれるいい子（こ）だから、おとうさんとおかあさんから、クリスマスプレゼントだよ。」

サンタさん、おとうさん、おかあさん、みんなみんな、ありがとう。

